

しょうがっこうこうがくねんむ
小学校高学年向き

「やまの動物病院」

なかがわ ちひろ / 作・絵 徳間書店 (ナカ)

町のはずれの、いちばん山に近いところにある
小さな動物病院。そこでは夜になると、
動物のお医者さんのまちの先生と暮らす大きなとらねこ
の「とらまる」が、こっそり山の動物たちの病気やけが
を治していて…。楽しいお話。

* 内容紹介は tooli 新刊全点案内より



「いきものくらすための7つの約束」

いまいすみ ただあき / 作 講談社 (480イ)

ネコにとって人間は「大きなダメネコ」!? ヤマアラシの
おしっこはラブレター? 「ざんねんないきもの事典」の
監修者が、動物たちの行動に秘められた本当の意味と、
たくさんのいのちとくらすためのルールを解説する。

* 内容紹介は tooli 新刊全点案内より



「宇宙食になったサバ缶」

こさか やすゆき べっし よしこ / 作 小学館

(667コ)

宇宙で食べたくなる味って? JAXA 認証宇宙
日本食「サバ醤油味付け缶詰」をつくった高校生た
ちと支えてきた大人たちの14年を描いたノンフィ
クション。宇宙での食事や健康にまつわる、5つの
コラムも収録する。

* 内容紹介は tooli 新刊全点案内より



よんで よんで

としょかん しょうがくせい ほん しょうかい
図書館から小学生のみなさんにおすすめの本をご紹介します

No. 92 2023年3月発行 ねん がつはっこう つるがしましりつとしょかんじどう たんとく
鶴ヶ島市立図書館児童サービス担当

しょうがっこうていがくねんむ
小学校低学年向き



「スーツケース」

クリス・ネイラー・バレストロス / 作 くぼ みよこ / 訳

かがくどうじん
化学同人 (Eモモ)

ある日、大きなスーツケースを持った見えない動物がやってき
ました。森の動物たちはみな、スーツケースの中身が気になっ
てしまっただけで、その動物が長旅で疲れて眠っている間
にスーツケースをこじ開けてしまい…。

* 内容紹介は tooli 新刊全点案内より

しょうがっこうていがくねん せ
小学校低学年向き



「ピースがうちにやってきた」

むらかみ しいこ / 作 あいのや ゆき / 絵
村上 しいこ / 作 相野谷 由起 / 絵

さ・え・ら書房 (ムラ)

サチのおかあさんは心の病気。これまで一度もだっこしてもらったことのないサチは、家族のなかでたくさん我慢してきた。しかし、1匹のねこの出会いにより一歩踏み出し…。『毎日新聞』連載を加筆修正。 *内容紹介は tooli 新刊全点案内より

しょうがっこうていがくねん せ
小学校高学年向き

「魔法のほね」

やすだ のぼる さく なかがわ がく / 絵 あきしよぼう (ヤス)
安田 登 / 作 中川 学 / 絵 亜紀書房 (ヤス)

ある日、迷い込んだ町で不思議な骨とう店を見つけた小学5年生のたつき。勇気を出して扉を開けると、店の老人から未来を予知する魔法のほねをもらい…。能楽師・安田登が描く、古代中国にタイムスリップする冒険ファンタジー。 *内容紹介は tooli 新刊全点案内より



「パパのはなよめさん」

あそう かつこ / 作 たるいし まこ / 絵
麻生 かつこ / 作 垂石 真子 / 絵

ポプラ社 (アソ)

このおこった顔をした女の子は、りみちゃんです。ふたりでも楽しかったのに、パパがまつげバサバサの「みどりおばけ」と結婚したのが気に入りません。あたらしくママになって、りみちゃんとなかよくしたい「みどりおばけ」と、ちょっとすなおになれない女の子が歩み寄って家族になっていくおはなしです。



「ぼくはほんやさんになる」

きくち そういち / 作 つかもと やすし / 絵
菊池 壮一 / 作 塚本 やすし / 絵

ニコモ (E)

ぼくのおじいさんとおばあさんは昔ながらのほんやを経営しています。ぼくの両親は働いているのでいつもおじいさんとおばあさんと一緒にお店で帰りを待ちます。時代の流れでほんやだけでは生計を立てることが難しくなります。ほんやをつづけて欲しいぼくはどうするのでしょうか？おじいさんが出した結論は？



「おもちゃ屋のねこ」

リンダ・ニューベリー / 作 たなか かおるこ / 訳
リンダ・ニューベリー / 作 田中 薫子 / 訳

くらはし れい / 絵 徳間書店 (93 ニュ)

ある日、大おじさんのおもちゃ屋にやってきたハティが見たのは、あざやかな明るい緑色の目をした、かしこそうなねこ。その日からふしぎな出来事が、大おじさんのお店で次々に起きて…。心あたたまる物語。 *内容紹介は tooli 新刊全点案内より

「トーキングドラム」

心ゆさぶるわたしたちのリズム

さとう 佐藤まどか / 作 PHP 研究所 (サト)

家に居場所がない万希奈は、学校が終わると「放課後子ども教室」で過ごしていた。ある出来事をきっかけに悩みをもった仲間とともに、本格的な楽器作り、そしてストリートパフォーマンスに挑戦していくことになり…。 *内容紹介は tooli 新刊全点案内より

